

こんにちは、炭素市場エクスプレス事務局です。

本メールマガジンは、炭素市場に関する最新の動向や国内外のイベント情報等についての情報を毎月 2 回程度配信しています。下記リンクもあわせてご覧ください。

ホームページ <https://www.carbon-markets.go.jp/>
Facebook <https://www.facebook.com/jcm.oecc/>
二国間クレジット制度（JCM） <https://www.carbon-markets.go.jp/jcm/index.html>

◇トピックス

◆ 1. 事務局からのお知らせ

- [1] 【動画公開】COP29 ジャパンパビリオンサイドイベント「For the Enhancement of the Implementation of Article 6 through Synergy of Capacity-Building and Private Investment」(A6IP・英語)
- [2] 第 10 回 日・インドネシア合同委員会がジャカルタで開催されました
- [3] JCM 提案方法論（フィリピン）「Energy Saving by Introduction of High Efficiency Firewood Cookstove to Replace Traditional Cookstove」及び「Energy Saving by Introduction of Low Greenhouse gas-emitting safe drinking water production systems」の検討結果について
- [4] 日・モンゴル合同委員会は電子決裁により提案方法論に関する決定を行いました
- [5] 日・パラオ合同委員会は電子決裁により提案方法論に関する決定を行いました

◆ 2. 政府機関の報道発表

- [1] 「国連気候変動枠組条約第 29 回締約国会議(COP29)」等の結果(農林水産関係)について（農林水産省）
- [2] 第 6 回 GX 実現に向けた排出量取引制度の検討に資する法的課題研究会の開催について（環境省）（経産省）
- [3] パリ協定第 6 回締約国会合（CMA6）の合意採択により、パリ協定第 6 条の完全運用化が実現しました（環境省）
- [4] 令和 6 年度「二国間クレジット制度資金支援事業のうち設備補助事業」の第二回及び第三回採択案件の決定について（環境省）

◆ 3. イベントのお知らせ

- [1] 令和 6 年度 二国間クレジット制度（JCM）の更なる促進に向けたセミナー（第 2 回）について（経済産業省）

◆1. 事務局からのお知らせ

[1] 【動画公開】COP29 ジャパンパビリオンサイドイベント「For the Enhancement of the Implementation of Article 6 through Synergy of Capacity-Building and Private Investment」(A6IP・英語)

【詳細】

⇒ <https://a6partnership.org/for-the-enhancement-of-the-implementation-of-article-6-through-synergy-of-capacity-building-and-private-investment/>

[2] 第10回 日・インドネシア合同委員会がジャカルタで開催されました

【詳細】

⇒ <https://www.jcm.go.jp/id-jp/information/526>

【インドネシアにおける最近の動向】

⇒ <http://carbon-markets.env.go.jp/jcm/initiatives/indonesia.html>

[3] JCM 提案方法論（フィリピン）「Energy Saving by Introduction of High Efficiency Firewood Cookstove to Replace Traditional Cookstove」及び「Energy Saving by Introduction of Low Greenhouse gas-emitting safe drinking water production systems」の検討結果について

【詳細】

⇒ <https://www.jcm.go.jp/ph-jp/information/527>

【フィリピンにおける最近の動向】

⇒ <http://carbon-markets.env.go.jp/jcm/initiatives/philippines.html>

[4] 日・モンゴル合同委員会は電子決裁により提案方法論に関する決定を行いました

【詳細】

⇒ <https://www.jcm.go.jp/mn-jp/information/528>

【モンゴルにおける最近の動向】

⇒ <http://carbon-markets.env.go.jp/jcm/initiatives/mongolia.html>

[5] 日・パラオ合同委員会は電子決裁により提案方法論に関する決定を行いました

【詳細】

⇒ <https://www.jcm.go.jp/pw-jp/information/529>

【パラオにおける最近の動向】

⇒ <http://carbon-markets.env.go.jp/jcm/initiatives/palau.html>

◆2. 政府機関の報道発表

[1] 「国連気候変動枠組条約第 29 回締約国会議(COP29)」等の結果(農林水産関係)について
(農林水産省)

この度、「国連気候変動枠組条約第 29 回締約国会議（COP29）」及び関連会合において、気候資金に関する新規合点数目標等に係る決定が採択されました。我が国からは、11 月 19 日（火曜日）の「食料・農業・水デー」に行われた当省主催セミナーをはじめ、期間中のさまざまな機会を利用し、食料・農業・農村基本法を改正し「環境と調和のとれた食料システム」を新たに基本理念として位置づけたことに加え、「みどりの食料システム戦略」及び「日 ASEAN みどり協力プラン」の経験や取組、農業分野における二国間クレジット制度（JCM）の活用、持続可能な森林経営と木材利用の促進等について、広く世界に発信しました。

【報道発表】

⇒ https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/b_kankyo/241128.html

[2] 第 6 回 GX 実現に向けた排出量取引制度の検討に資する法的課題研究会の開催について（開催報告）（環境省）（経産省）

我が国の GX 実現に向けて、「成長志向型カーボンプライシング構想」の下、昨年より GX リーグの枠組みの中で排出量取引制度の試行的実施を開始したところです。昨年 7 月に閣議決定した脱炭素成長型経済構造移行推進戦略（GX 推進戦略）においては、排出量取引制度を 2026 年度より本格稼働し、今後大企業の参加義務化や排出削減目標の認証制度の創設を視野に法定化を検討していくこととしています。本研究会においては、本格稼働以降の排出量取引制度の具体的な設計の前提として、様々な国・地域での排出量取引制度を我が国の法体系に当てはめた場合の法的論点を抽出し、学術的・実務的な観点から考え方を整理します。

【報道発表】

⇒ https://www.env.go.jp/earth/ondanka/page_01417.html

【報告書】

⇒ <https://www.env.go.jp/content/000274756.pdf>

[3] パリ協定第6回締約国会合（CMA6）の合意採択により、パリ協定第6条の完全運用化が実現しました（環境省）（経産省）

1. アゼルバイジャン共和国・バクーにて、2024年11月11日から同年11月24日にかけて開催されたパリ協定第6回締約国会合（CMA6）にて、パリ協定第6条の詳細な運用ルールが決定し、完全運用化が実現されました。

2. これにより、国際的に協力して削減や吸収・除去対策を実現するパリ協定6条の仕組みについて、対策の環境十全性や透明性を確保する仕組みが整ったことになり、各国政府や企業が協力して行う対策が拡大・加速し、世界全体での緩和の深掘りに貢献することが期待できます。

【報道発表】

⇒ https://www.env.go.jp/press/press_04099.html

[4] 令和6年度「二国間クレジット制度資金支援事業のうち設備補助事業」の第二回及び第三回採択案件の決定について（環境省）

令和6年度「二国間クレジット制度資金支援事業のうち設備補助事業（以下、「本事業」という）」の第二回採択案件として1件、第三回採択案件として2件を採択しましたのでお知らせいたします。

【報道発表】

⇒ https://www.env.go.jp/press/press_04095.html

◆ 3. イベントのお知らせ

[1] 【開催案内】 令和6年度 二国間クレジット制度（JCM）の更なる促進に向けたセミナー（第2回）について（経済産業省）

経済産業省は、2025年1月15日（水）に「令和6年度 二国間クレジット制度（JCM）の更なる促進に向けたセミナー」を開催します。本セミナーは、令和6年度に全2回の開催を予定しており、今回は第2回の開催となります。

【概要】

日時：2025年1月15日（水）13:30-16:30（13:10 開場）

場所：日比谷国際ビルコンファレンススクエア 8D

形式：会場 70 名、オンライン（Zoom）最大 500 名のハイブリッド形式

主催：経済産業省

事務局：パシフィックコンサルタンツ株式会社

【申し込み】

⇒ <https://jcmfs.meti.go.jp/20241223.html>

【詳細】

⇒ http://carbon-markets.env.go.jp/column/event_report/11733/

◎ ●お問い合わせについて

炭素市場エクスプレスでは、二国間クレジット制度（JCM）や国際的な市場メカニズムに関する情報を提供しております。JCM の制度や仕組み、プロジェクトの実施、クレジットの活用及び市場メカニズムの動向等について、メールにてお気軽にご相談ください。

⇒ info@carbon-markets.go.jp

メールマガジン登録内容変更もしくは配信停止ご希望の方は、下記ページより手続きください。

⇒ <https://www.carbon-markets.go.jp/newsletter/>

メールマガジンのバックナンバー（PDF）は下記サイトで公開しています（最新号を配信後に、前号がアップされます）。

⇒ <https://www.carbon-markets.go.jp/newsletter/2021/>

◎ ●発行・編集

炭素市場エクスプレス事務局 / 一般社団法人海外環境協力センター（OECC）

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 1-3-1 幸ビルディング 3 階

※このメールの記載内容の無断転載、無断複製を禁じます。